

プレスリリース

【コロナ禍でも楽しむ「旅するインテリア」企画 第3弾】
平安から続く日本の伝統色を取り戻す インテリアコーディネート
「ジャポニズム・ジャーニー」を開始します

この度、有限会社ファニチュアマサキ(仙台市青葉区本町 2-5-15、代表取締役:伊藤 博司、店舗名:ファニチュア ヒロシ)は、日本の伝統色を取り入れつつ西洋化したお部屋にマッチするインテリアコーディネートの新サービス、「ジャポニズム・ジャーニー」を、令和4年12月 26日より開始します。

本サービスは、当社の「旅するインテリア」企画シリーズの第3弾です。「旅するインテリア」は、短期間でお部屋の壁紙とカーテンを変え、まるで旅行にご家族やご友人と行ったような体験ができる新サービスの総称です。コロナ自粛で外出や旅行ができず疲れているご家庭に、豊かなくらしの体験をご提供し、コロナ禍を乗り越えるための一助とすべく、今回は日本の伝統文化が西洋文化と融合したジャポニズムの世界に旅する企画「ジャポニズム・ジャーニー」を実施します。

ジャポニズムは、19世紀後半江戸末期から明治にかけて日本の美術工芸品がヨーロッパの王侯貴族に爆発的な人気となり、日本の伝統色や文化がヨーロッパ文化と融合した美術様式のことです。当社が厳選する5つの日本の伝統色をモチーフにしたジャポニズムを感じられるインテリアコーディネートを行います。壁紙とカーテンを変えることで1部屋ごとに印象をガラリと変え、日常生活を華やかにします。ぜひ、貴誌・貴番組にて取り上げて頂けますようお願いいたします。



ジャポニズム・ジャーニーの5つの伝統色を使ったコーディネートイメージ図

1. コンセプト

西洋に伝わった日本の伝統色「ジャポニズム」を取り入れたインテリアをご提案します。当社が厳選する5つの日本の伝統色をモチーフにしたインテリアコーディネートサービスです。壁紙とカーテンを変えることで1部屋ごとに印象をガラリとかえ、日常生活を華やかにします。

当店ではコロナ禍で外出や旅行を控えなければならない方に向けて、お部屋のインテリアを変えることでまるで旅したかのように雰囲気ガラッと変えるインテリア企画を提案しています。第一弾はヨーロッパテイストの企画、第二弾はトイレを非日常空間にする企画です。今回はその第三弾としてお届けします。

本企画の Web サイト：<https://furniturehiroshi.hp.peraichi.com/japonism>



2. 本商品の提供を開始した理由

実は、日本は「白い壁紙」ばかりだということをご存じですか？95%以上の日本家屋の壁(壁紙)は「白」と言われています。日本では「無難な色」「部屋が広く見える」などの理由から選ばれることが多いようです。日本家屋の西洋化に伴い、「壁紙は白」がいつしかスタンダードになりました。ただ、このスタンダードは日本だけなのです。

例えばヨーロッパでは、各国の伝統色や、イタリアのルネッサンス調、イギリスのヴィクトリア調などの伝統様式に沿って、壁紙を含めたトータルコーディネートを行うことが一般的です。壁紙が全面「白」ということはありえず、病院や工場のような無機質な空間とみなされてしまいます。

かつて日本にも伝統色がありました。同じ赤でも「紅(くれない)」「深緋(こきひ)」など、自然界における花鳥風月の様々な色の微妙な違いを認識し、多様な色に名前を与え、着物や建築物に活用してきました。私たちは、こうした過去の日本の良き伝統色を、現代の西洋化した日本住宅にうまく取り込むことで、コロナ禍で疲弊しているご家庭の日常を華やかに彩ることができるのではないかと考えました。

そのためのキーワードが「ジャポニズム」です。ジャポニズムは、19世紀後半江戸時代から明治にかけて日本の美術工芸品がヨーロッパの王族・貴族の収集家に爆発的な人気となり、浮世絵や着物などが輸出されたときに、日本の伝統色や文化がヨーロッパ文化と融合した美術様式のことです。西洋化された日本家屋には、西洋文化に取り入れられた日本文化である「ジャポニズム」が良く合うはずです。

真っ白で無機質な日本住宅へ、ジャポニズムの壁紙をいわば逆輸入することで、現代日本家屋に日本の良き伝統色を取り戻し、日々の生活をより豊かにする活動、それこそが当社がめざす「ジャポニズム・ジャーニー」です。

さあ、たった1週間で部屋の印象をガラリと変え、日本の良き伝統色を取り戻し、日常生活を華やかにする「ジャポニズム」を体感する旅に出かけませんか？

3. 商品の特徴

①平安時代から受け継がれている日本の伝統色を用いるインテリア提案

古来の伝統色は、私たち日本人に親しまれている自然の中にある色が、身近なインテリアやファッションで使われています。ジャポニズムによって、イギリスでも同じような色づかいが広まっていきました。日本の伝統色とイギリス出身のデザイナー、ウィリアム・モリスが大切にしている自然を家の中に取り入れる、自分だけの世界を感じる事ができます。

②インテリアコーディネートの基本を、5つの伝統色から選ぶことができます

伝統色のうちヨーロッパでも共通的に使われている5つの色を厳選しています。

1. 唐紅(からくれない)

ぬくもりがあり、暖かいイメージ、深く包み込むような温かな感じ、安心感があります。赤はインパクトが

あるので個性的なインテリアを好む方にもお勧めです。

2. 群青(ぐんじょう)

開放的なギリシャの濃いブルーリゾート空間や、海や空のようなスッキリした清潔感を楽しめます。

3. 山吹(やまぶき)

菜の花やレモン色や山吹色で、明るく太陽のような温かさ、開放感のある広々としたイメージになります。

4. 黄檗染(こうろぜん)

ブラウンの家具や壁紙をメインにすると、高級感や品のあるイメージになります。

5. 柳染(やなぎぞめ)

静かで落ち着いたやすらぎを感じられます。

■当社概要

有限会社ファニチュアマサキ・代表取締役 伊藤 博司。昭和 52 年 12 月設立。ヨーロッパ家具輸入販売を開始。平成 16 年から建築とリフォーム事業にも着手。現在はインテリアの総合プロデュースを行う。お客様の相談に親身に応える「相談の多いインテリアショップ」として運営をしている。

■商品概要

商品名 日本の伝統色を用いたインテリアコーディネート「ジャポニズム・ジャーニー」

発売日 令和 4 年 12 月 26 日。お電話・Web サイトでお問い合わせ受付

販売価格 ￥500,000～(要見積)

■資料に関してのお問い合わせ先

店名:ファニチュアヒロシ 有限会社ファニチュアマサキ 広報担当:伊藤 博司

電話:022-225-0564(携帯:080-1695-1682) FAX:022-221-0046

E-Mail:info@mandh.co.jp Web サイト:<http://www.mandh.co.jp>

住所:〒980-0014 宮城県仙台市青葉区本町 2-5-15 営業時間 10:00～17:00 定休日 毎週木曜日